

はじめに

最近の英語学習において、「思考力・判断力・表現力」という言葉がよく聞かれるようになり、その力を試す問題が実際に大学入試においても増えています。「思考力・判断力・表現力」を持っているとはどういうことでしょうか。それは、単に英単語をたくさん知っていて文法や構文などの知識を持っているというだけではなく、「得た情報をもとに自分で考え、自分で判断し、自分なりに表現する力」を持っているということです。そのような力を身につけるためには、従来の英単語学習や英文法学習に加え、英文を読んで得た情報から自分で判断・推測したり、グラフなどで与えられた情報について自分なりの意見を述べたりするといったような練習をする必要があります。

また、「技能統合」という言葉もよく耳にするでしょう。これは、英語学習において「読む力、書く力、聞く力、話す力」を総合的に身につけるといえることです。最近の大学入試でも、これらの力を個別に試すのではなく、「読む力+書く力」を試す問題、「聞く力+書く力」を試す問題といったように、4つの技能のうちの複数を試そうとする「技能統合問題」が増えつつあります。このような問題に対しては、演習の量を増やして少しずつ慣れてゆく必要があります。

『真・英語力トレーナー』（全3巻）は、このような状況を踏まえ、「思考力・判断力・表現力」および、「技能統合問題に対応する力」を養成するために皆さんにとって絶好の練習素材となるよう構成されています。本書を通して、皆さんが変わりゆく大学入試英語に対応できる力を身につけ、志望する大学に合格されることを切に願っています。

A journey of a thousand miles must start with the first step.

「千里の道も一歩から」

著者一同

『真・英語力トレーナー』でどのような力を養成できるのか

『真・英語力トレーナー』は、全3巻からなります。すべてオリジナルの英文を用いています。第1巻は、「思考力・判断力・表現力」および「技能統合問題に対応する力」の土台を築く基礎編です。大学入試を考えている高校1年生～2年生は、まず第1巻・基礎編から取り組むとよいでしょう。

第2巻（本書）と第3巻（近刊）は応用編で、「思考力・判断力・表現力」を試す問題を扱い、さらに「4技能（読む力・書く力・聞く力・話す力）」のうちの複数を試す「技能統合問題」も扱います。それらの演習問題に取り組むことで、実際の入試に対応できる実戦力を養います。入試を間近に控えた高校2年生～3年生に適しています。

第2巻・応用編①の構成

本書（第2巻・応用編①）は「演習問題パート」と「解答・解説パート」（別冊）で構成されています。第2巻では、大学入試で扱われるレベルの英文を用いて、客観問題を中心に扱います。

◆演習問題パート

演習問題パートは**STEP 1～3**で構成されています。各**STEP**とも**Reading**（一部**Listening Comprehension**含む）と**Writing**を中心に扱います。

STEP 1, 2

STEP 1の**Reading**では、大学入試英語における標準レベルの英文を扱い、**STEP 2**の**Reading**では、大学入試英語における発展レベルの英文を扱います。**Reading**問題の設問は「思考力・判断力・表現力」を試すものが中心です。各問題には**標準解答時間**が設定されています。その時間に合わせて解答するように心がけましょう。また、各問題の最後に**Listening Comprehension**が設けられています。これは、本文の内容に関する英語の質問を聞いて、それに答えるものです。**標準解答時間**内で**Reading**問題の設問に答えた後で、**Listening Comprehension**の問題に取り組むとよいでしょう。読み上げられた設問文については、解答・解説を参照してください。

STEP 1, 2の**Writing**の問題は、図表やイラストやある状況の説明をしたり、ある条件の中で自分の考えを自由に述べたりする、いわゆる「自由英作文」が中心です。**Writing**の問題にも**標準解答時間**が設けられていますので、その時間に合わせて答案を作成してください。

STEP 3

STEP 3は、「技能統合問題」です。ここでは、近年の大学入試において増加傾向にある**Reading**の力と**Writing**の力を総合的に試すタイプの技能統合問題を扱います。**STEP 3**の問題にも、**標準解答時間**が設けられていますので、その時間を守って解答してください。

◆ Reading 問題の音源について

演習問題パートの最後に、**Review** を掲載しています。**Review** は **Reading** で使用した英文を再収録したものです。問題の復習や、後述の音読練習の際に活用してください。詳しくは p.105～p.107 の「音声のダウンロードの方法」と「音読練習の方法・効果について」を参照してください。

◆ 「解答・解説パート」

「演習問題」の解答・解説は、別冊の「解答・解説パート」に掲載されています。

STEP 1, 2 の **Reading** については、**解答** → **設問解説** → **全訳** → **Listening Comprehension** の **解答** の順に、**Writing** については **解答例** → **設問解説** の順に掲載されています。**STEP 3** については、**解答** → **設問解説** → **全訳** の順に掲載されています。

「解答・解説パート」の巻末に、**Reading** で扱った英文の**重要表現リスト**が掲載されています。復習の際に活用してください。

略号・記号一覧

do : 動詞の原形あるいは原形不定詞

to do : 不定詞

doing : 動名詞あるいは現在分詞

done : 過去分詞

A / B : 名詞

X / Y : 任意の文法的に対等な要素

one / oneself : 任意の人またはものを表す
名詞・代名詞

() : 省略することができる語句

[] : 言い換えることができる語句

目次

STEP 1 標準レベル	007
Reading	007
Writing	045
STEP 2 発展レベル	048
Reading	048
Writing	091
STEP 3 技能統合問題	094
音声のダウンロードの方法	105
音読練習の方法・効果について	106
Review ①②	108

■ナレーション Bianca Allen, Chris Koprowski

■録音 株式会社ブレンズ ギア

● Listening Comprehension ●

Listen to each question and choose the correct answer.

1.
 - ① It divided the neighborhoods into various communities.
 - ② It helped universities select students based on their grades.
 - ③ It ordered the states to spend more money on school education.
 - ④ It aimed at making American society more equal and freer.

2.
 - ① It costs the government too much money.
 - ② It is another kind of social discrimination.
 - ③ It promotes students to cheat in examinations.
 - ④ It deprives black people of equal freedoms.